



海外感染症情報

検査管理課

☎フリーダイヤル 0120-14-8734

発生地域	更新年月日	情報内容
中南米	2013年01月16日	中米でのコレラの流行状況について（更新1）
アフリカ	2013年01月15日	スーダンで黄熱の患者が発生しています
—	2013年01月10日	各国におけるノロウイルス感染症について ★

情報源：厚生労働省検疫所ホームページ(<http://www.forth.go.jp/index.html>) 新着情報、最新ニュース

★【2013年1月10日更新 各国におけるノロウイルス感染症について】

ノロウイルス感染症は、ノロウイルスによってかかる病気で、汚染された飲食品を摂取したり、患者のおう吐物からまき散らされたウイルスを吸い込んだり、汚染された手などを介したりしてヒトからヒトへうつります。世界中で発生がみられる感染症で、あらゆる年齢層の人がかかりますが、特に高齢者や乳幼児、免疫不全の人では重症になることがあります。寄宿舎や保育所、デイケア、老人ホーム、レストランといった集団施設では、しばしば集団発生します。また、ノロウイルスは遺伝的に高い多様性があり、新しい亜種の出現によって患者数が増えることも示唆されています。

1月3日付けのユーロサーベイランス（欧州疾病予防管理センター ECDC）によりますと、2012年後半に日本、オランダ、英国でノロウイルスの活動性が増加しています。また、オーストラリア、フランス、ニュージーランドでも同様に増加しています。

現時点では、これらの国々での増加が北半球での流行時期が早まっているのか、新しい種類のウイルスによるものかは決定づけられていません。

ノロウイルス感染症を防ぐワクチンはありませんので、海外へ渡航される方は、以下の対策をとってください。

- ・食事の前、トイレの後には石けんと水で十分に手洗いすること。
- ・飲料水や歯みがき、うがいの水にはミネラルウォーターを使うか、十分に沸騰させた水を使うこと。氷は生水から作られている可能性があるので食べないこと。
- ・食事は加熱されたものを、冷めないうちに食べること。
- ・下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。
- ・胃腸炎の患者のふん便やおう吐物は適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。